≪競技上の注意≫

1、競技規則
　　日本バドミントン協会現行規則に準ずる。
2、ポイント数
・ トーナメントは、15ポイント3ゲームマッチ（最高21ポイントまで）
　　インターバルは、ゲーム間とファイナルのチェンジエンドのみ。
・ リーグ戦は、21点1ゲームマッチ（延長なし21点まで）
　　11点でチェンジエンド。インターバルは、チェンジエンド時のみ。
3、シャトル
　　水鳥検定球
4、審判及び点数めくり
・ トーナメントは、試合が終わった選手は次の試合の、負者は主審（主審ができる人）を、勝者は点数めくり（点数めくりのできる人）を行ってから席に戻って下さい。
・ リーグ戦は、次の試合の選手で主審と得点めくりを行ってください。

5、線審
　　試合のコールをされた選手は、線審を1名連れて選手集合所に来てください。
　　第1試合の選手は線審、得点めくりの2名を連れて集合してください。
6、練習
　　第1試合前に3分間練習ができます。（大人との練習可）
　　第2試合以降、またその他の練習時間は設けません。
　　フロア内でのランニングは禁止します。

※ 勝者は、スコアシートの点数を確認してからサインしてください。
※ 試合のアドバイス等は、審判が終わってからするなど、進行を妨げないよう行ってください。
※ 第1試合の審判は、岡部大和君（湊ジュニア）、田中蒼真君（森田ジュニア）、出倉裕也君（松本ジュニア）、五十嵐淑世さん（足羽ジュニア）、渡邉心望さん（足羽ジュニア）、渡邉柑奈さん（足羽ジュニア）、お願いいたします。